

ヤング・リヴィング会員のための寛容性および反差別ポリシー（IAP）のご案内

ヤング・リヴィングは、寛容性と反差別ポリシー(以下、IAP)を皆さまにご紹介できることを誇りに思います。IAPはヤング・リヴィングの方針と手続（P&P）で定義されているように、会員番号を持つ顧客に適用されます。ヤング・リヴィングは、顧客の言論の自由、個人的な見解、宗教的信条を侵害することはありません。ヤング・リヴィングは、世界中の何百万人も会員の多様性に感謝し、それを称えています。ヤング・リヴィングはまた、そのビジネスビルダーが独立した会員であることを認識しており、そのため従業員に期待されるものと同じ基準の対象ではないことを認識しています。

同時に、ヤング・リヴィングのブランドとビジネスにとって、会員の皆さまが私たちの製品を安心して使用し、私たちと一緒にビジネスを構築していくことは非常に重要なことです。これは特に、歴史的に排除や差別、暴力を受けてきたマイノリティーグループのメンバーである個人や家族を含むものです。ヤング・リヴィングの寛容性と反差別へのコミットメントは、単に人種差別やその他のあからさまな差別行為を非難することに限定されるものではありません。むしろ、ヤング・リヴィングが私たち自身とその会員に期待することは、ヤング・リヴィングファミリーのすべての参加者が、あらゆる背景を持つ人々に寛容であるだけでなく、積極的に歓迎する環境を進んで構築するように働くことです。会員は、たとえヤング・リヴィングの組織の誰もが寛容性に関する懸念を表明していなくても、その組織の中で改善の余地やさらなるリーダーシップに向けて努力することを心に留めておく必要があります。

このIAPでは、会員が、特定の年齢、人種、肌の色、宗教、性的指向、性自認、国籍、身体的・精神的障害、祖先または法律で定められたその他の特徴に対して、暴力、ヘイト、排除（このIAPで定義され、ヤング・リヴィングの独自の裁量で解釈されます）を表現したり、支持したり、促進したりするような公の発言や行動に従事することを厳しく禁止しています。この禁止は、ヤング・リヴィングの価値観、ブランド、ビジネスを守るため、また法律や規制を遵守するために必要な場合に限り、ヤング・リヴィングの独自の裁量により、会員のヤング・リヴィング関連の発言や行動以外にも及びます。IAPの違反は(方針と手続（P&P）に定義されているように)本契約の重大な違反となります。

私たちは会員に対し、IAPが個人的な不満や単なる意見の相違を解決するための手段ではないことを尊重して頂きたいと思います。単に対人関係の対立や意見の相違を理由に、仲間の会員をIAP違反で報告することは、IAPの背後にある目的の深刻さから目をそらすこととなります。今日の二極化した世界においても、私たちは、合理的な人たちが多くのトピックで意見が異なる可能性があることを会員に意識するようお願いしています。このIAPは、文化的、政治的、宗教的な話題についての意見や立場を変えることを会員に要求するものではありませんが、会員にはここに記載されている特定の行動の禁止事項を遵守することを求めています。

理由の如何に関わらず、ヤング・リヴィングにおいて会員がいじめ、サイバーストーカー行為、暴力による脅し、職場への干渉、晒し行為などで他の顧客に嫌がらせをすることは許されません。そのような行為を行った会員は、ヤング・リヴィングの独自の裁量により、ヤング・リヴィングの顧客の会員アカウントを停止または終了させられることがあります。会員が IAP に違反している恐れがある場合は、問題を自己解決しようとするのではなく、ヤング・リヴィングにご報告ください。

最後に、厳密には IAP に違反していなくても、それが疑われる攻撃的な発言や行動がありうることをヤング・リヴィングは全ての会員に注意喚起しています。ヤング・リヴィングは、全ての会員に対して、他の顧客や第三者と接する際には、大らかさ、優しさ、忍耐力、判断力を発揮することを求め、推奨します。ヤング・リヴィングは、その会員がヤング・リヴィングのビジネスとは関係のない発言や行動をしていたとしても、その会員がヤング・リヴィングのブランドや価値観のアンバサダーとして認識されうることをすべての会員にいつも心に留めてほしいと願っています。このように、会員による無慈悲な言動は、ヤング・リヴィングの創始者である D.ゲリー・ヤングの夢である、自然で高品質のエッセンシャルオイルの力を世界中の全ての家庭に届けるという願望を妨げることになります。

例

以下の例は、あくまでも例証のためのものであり、IAP の下で許可されたり禁止されたりするすべての発言や行動を網羅しているわけではありません。また以下の記述の中には、IAP の範囲を説明するために、意図的に攻撃的で不穏な表現もあります。

例 1

- ○ IAP に違反しない行動または発言。

『私の信念は伝統的な結婚を支持するように私を導いています。』

- ×IAP に違反する行動または発言。

『LGBTQ の人たちは、私のヤング・リヴィングチームでは歓迎されません。』

例 2

- ○ IAP に違反しない行動または発言。

『私は “Black Lives Matter*” 運動を支持しないし、同意もしない。』

*黒人に対する暴力や構造的な人種差別の撤廃を訴える抗議運動

- × IAP に違反する行動または発言。

『黒人がこれらすべての問題を彼ら自身でもたらしたのだ。』

例 3

- ○ IAP に違反しない行動または発言。
『私は不法移民について非常に懸念している。』
- × IAP に違反する行動または発言。
『メキシコ人の侵入を阻止する必要がある。』

IAP の運用と用語説明

- **ゼロ・トレランス*1**: ゼロ・トレランスのポリシーの下では、ヤング・リヴィングが案件のレビューを終了し、IAP に違反していると判断した場合、ヤング・リヴィングは直ちに会員が方針と手続 (P&P) に違反していること、そして案件のレビューを終了した後、ヤング・リヴィングは会員のアカウントを 30 日間の停止期間が発生したことを通知します。この停止期間は、ヤング・リヴィングの独自の裁量により、会員のアカウントの永久的な解約に自動的につながる可能性があります。またヤング・リヴィングは一時停止期間をスキップし、直ちにお客様のアカウントを解約させる権利を有します。停止期間中、違反した会員は、(ヤング・リヴィング独自の裁量による) 解約を避けるため、ヤング・リヴィングの決定に対し、異議申し立ての機会を与えられる可能性があります。さらに解約の可能性に加え、ヤング・リヴィングは、特定の支払い期間のボーナスの減額や支払対象からの除外、多様性トレーニング/感受性訓練*2 の義務化など、その他の制裁措置を適用する権利を有しますが、それらはここに示される限りではありません。ヤング・リヴィングは、ヤング・リヴィング独自の判断で、ヤング・リヴィングが定めた条件に従わなかった場合には、アカウントを終了させる権利を有します。

*1 ゼロ・トレランス:軽微な規律違反であっても寛容せず、厳しく罰することで、より重大な違反を未然に防ごうとするもの

*2 感受性訓練:周りにいる人の気持ちや集団のダイナミズムを感じとり社会的感受性を高め、行動の変化を促す訓練のことを指す

- **暴力**:脅迫や実際の身体的暴力、継続的な言葉やデジタルハラスメント、ストーカー行為。
- **ヘイト**:法的に保護された特性 (IAP に記載されている) に基づいて、他の個人やグループを卑下したり、偏見をもったりする意図的で悪意のある発言。
- **排除**:会員が、自分自身の法的に保護された特性 (IAP に記載されている) を理由に、組織内の他の会員と同じ活動 (または同等の行為) に参加することを禁じたり、思いとどまらせたりすること。